

K S K Q

エヌピーオー

NPOちゅうぶ 通信

つうしん

ねん がつごう
2025年5月号



Ayu.

おおさか かんさいばんぱく さんか 大阪・関西万博テストランに参加
さべつかいしょうもう た ゆえすじえい けんかい 差別解消申し立て U S Jが見解
あずまよし み けいけん きょういく かな 東 佳実経験からインクルーシブ教育を語る
きんてつ わ じん かかくだい きょうぎ 近鉄と無人化拡大について協議しました
しゃかい じんけん さい 社会モデルと人権モデルについて 崔さん
すぎしまゆう き ひろしまりょこう い 松島優希の広島旅行行ってきたで～
つうしょ はなみほうこく ことし もり 通所お花見報告～今年は盛だくさんでした

つうしょしんじん すぎはら 通所新人インタビュー 杉原さん
すぎはらたいち じりつせいかつ 杉原大地さん 自立生活プログラム
ばんぼく い ふくながかずひろ 万博行ってきたよ 福永一洋
きどみち お へ や 木戸通雄の部屋
マノスタ
きょうりょくかい ひ 協力会費 カンパ
へんしゅうこうき 編集後記

おおさか かんさいばんぱく 大阪・関西万博 テストランに参加 感動的！ でも 問題もありました

万博に関する各ユニバーサルデザインガイドライン(整備、サービス、交通)の作成については、当事者参画を果たすことができましたが、細かな詰めやオペレーションまでは参画できていないのが実態です。

4月4日にちゅうぶから、石田さんと堀がテストランに参加しましたので、少しだけ報告します。(文責堀)



おおやねりんぐのうへ
大屋根リングの上から
パビリオンが一望できる



↑ おおやねりんぐE V 24人乗り
E V E S 階段がセットで設置

おおやねりんぐは壮観です。

リングの下は、ベンチやモービルの駐輪場、リング沿いにパビリオンの案内表示もあります。

場内の食べ物はピンキリで、幕の内弁当などのテイクアウトやコンビニもあるので、ベンチで食べることもできます。

ウォータープラザの夜のイベントを見るのが楽しみです。車いす席の選択ができるように分散配置が実現しました。どう運用されるのかチェックが必要です。

↑ おおやねりんぐの黄色の点字ブロック沿いに道案内ピクトがあります。土手を潜ったところにEVがあります。



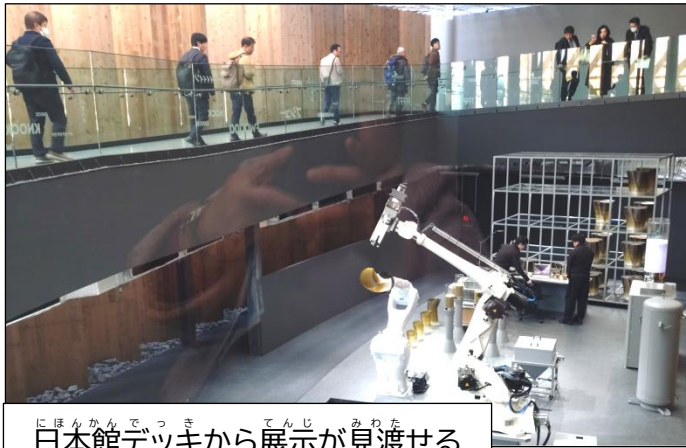
ウォータープラザ車いす席は
東西中央上下にあります



EVバスは狭い

万博場内を1周するEVバスは、各バスに車いす1台は乗れますが、かなり狭いです。渡し板は床跳ね上げ式ですが、手動です。大きな電動の場合は、別の渡し板を使います。

無人運転には障害者は乗れませんね。1回乗車400円、乗り放題は1日千円です。障害者も介助者も割引がありません。問題かなと思います。

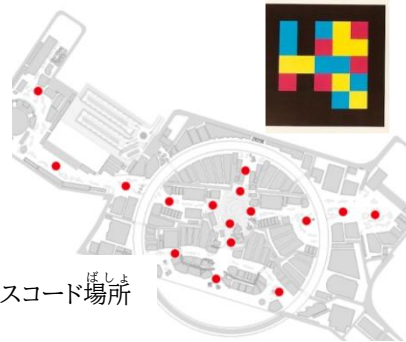


日本館デッキから展示が見渡せる



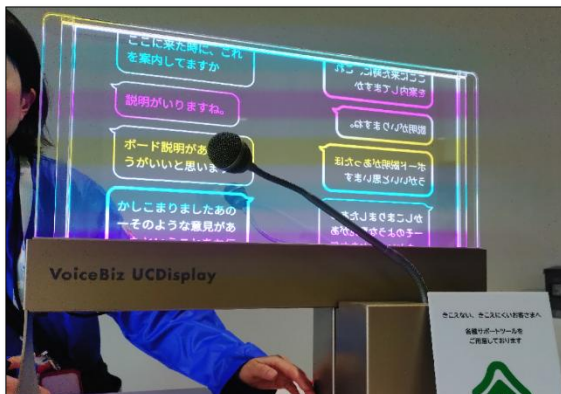
←日本館では、誰でも音声ガイドが利用できるように待ち行列に音声ガイドQRコードが表示されている。多言語対応ができて、文字出力もできる。

パビリオンは日本館とオーストラリア館に行きました。どちらも楽しめました。日本館のトイレは当事者参画で検討し、いろいろ工夫をしてくれています。また、ゲームダウンロードルームもあります。また、万博の場内と日本館、大阪ヘルスケアパビリオンにはナビレンスが導入されています。



ナビレンスコード場所

←ナビレンス 視覚障害者の音声情報提供アプリ。コードにセットされた位置や案内情報が提供される



アクセシビリティセンターで、バリアフリーマップ、センサーマップの配布、車いす貸し出し、対面チャット対応、遠隔手話通訳サービスなど様々な障害者サポートが受けられますが、場所が悪い、表示が悪くわかりにくいと思いました。東ゲートと西ゲートの場外になっているので、会場を回っていて疲れて車椅子を借りたくなってもわざわざゲートまで行かないといけないのは不便ですね。

建築家の設計トイレは当事者が関与して



いないですが、場内の公衆トイレは、基本的に当事者参画で検討し、様々な考慮がされています。ただ、鍵の位置が低いのが気になりました。



↑ローソンのイトインコーナー

すべて足が高い椅子になっているのが残念。

←場内の弁当屋のメニューの一部わりと普通の値段。串カツや寿司などそんなに高くない店もある。

おおさかふ さべつかいしょうもう た ゆーえすじえい けんかい 大阪府への差別解消申し立て U S Jが見解

げんじょう たいおう か ジョーズ 現状の対応は変えない

ちゅうぶでは 2019年に 100人で U S Jを楽しむ企画を行い、課題を申し入れました。

しかし、未だに、U S Jは、①電動車いすの手動車いすへの乗り換えを強要する。②障害者に介助者の1対1対応を求める。③緊急時は、自力歩行、階段や段差、狭い通路を逃げる必要があるなどをガイドブック記載し、障害者の利用を難しくしている等があります。現在も利用しにくいのではないかと、昨年4月にちゅうぶ有志で現地調査を行いました。

そして、いくつかの差別と思われる点について、大阪府の差別解消法の広域相談窓口6月に申し立てを行い、大阪府を通じて、U S Jに検討を迫ってきましたが、1年近く経過した3月25日に、U S Jの最終見解の連絡が大阪府からありました。

いくつかの前進点はありましたが、電動車いすをできるだけ乗せないようにするという点は変わりませんでした。また、私たちの声を直接聞いてほしいと、建設的対話も求めてきましたが、個別にお話はしない方針ということで実現しませんでした。この点はとても残念だと思っています。

5月9日に最新の現地確認を行い、今後の対応について検討していきます。(堀)



フライングスヌーピー

かいぜん
改善された

○スケールの前に立たないと身長が計測できないという理由で、車いす利用で低身長障害者の利用が拒否されることがありました。メジャーで測る合理的配慮を求めたのに前例がないという理由で提供を拒んだことについて申し立てをしました。

かいぜん ゆーえすじえい けつろん りつい ばあい ほか
改善【U S Jの結論】 立位ができない場合は、メジャーで測るようにする。

ハリー・ポッター・アンド・ザ・フォー・ビドウン・ジャーニー

かいぜん
改善された

○待ち行列(階段を含む)に車いす利用者の介助者を使って並ぶように指示をして、並ぶことができない場合、利用を拒否するということがありました。エレベーターが設置されており、階段を並ばないで済むように合理的配慮の提供を求めて申し立てをしました。

かいぜん ゆーえすじえい けつろん ま じかん わた いーがい りよう
改善【U S Jの結論】 待ち時間のチケットを渡して、E Vを利用してもらう。

ハローキティのカップケーキ・ドリーム

○車いす障害者3名、介助者2名と、1対1でない人数で行きました。最初は、避難経路に段差がある場合もあって…とクルーが説明していましたが、勢いで乗れてしまいました。申し立てはしませんでした。



SING シング

いちおうかいぜん
一応改善か？

○車いす障害者2名、介助者1名でミュージカルショーの鑑賞にいったところ、障害者1名に介助者1名が付き添うことがU S Jのルールなので困ると、クルーに言われ、不当な条件付けに当たると抗議すると、「今回だけ特別に許可する」という扱いだったために、そもそも不当な条件付けをやめてほしいと申し立てをしました。
結論としては、クルーの現場判断ということで、介助者がいることが前提という考え方が変わっていないように思いますので、他のアトラクションも含め確認が必要です。



一応改善？【U S Jの結論】クルーの判断で介助者が無くても可。すべてのアトラクションで障害者1人に介助者1人のルールを定めているわけでない。

ジョーズ

へんこう
変更なし

○電動車いす3名が電動車いすに乗ったままで乗せてほしいと差別解消法の申し立てをしました。
(Mさん) 電動車いすで乗りたいと言ったら、あれこれと説得が始まり、乗るまでに40分かった。電動車いすであることが悪いことのように感じて本当に嫌だった。気持ちよく乗せてほしい。遊びに来ているのに台無し。



(Aさん) 電動車いすで乗りたいと言ったら、手動モードにしてクルーが操作することが条件と言われた。本人が運転したら、池に落ちるかもしれない、柱にぶつかるかもしれないと言われ侮辱された。自分で雑踏の中でも安全に運転しているし、重たい電動車いすを手動で動かす方が危険だと説明したが理解してもらえず、乗れなかった。
(Oさん) 緊急時には手動車いすに移乗する必要があるが生じるが、座位を保ちながら、手動車いすです避難できるかと言われた。介助者一人の力では難しいと返事をする、クルーは緊急時には手伝えないので乗車させられないと拒否された。

【U S Jの結論】現状の対応を変更しない。電動車いすの場合は、サイズが適合するものについては乗車いただけるが、クルーによる手動操作となる。

ヨッシーの アドベンチャーワールド

○電動車いすのまま乗せてほしいと申し立てをしました。

へんこう
変更なし



【U S Jの結論】現状の対応を変更しない。電動車いすは手動に乗り換えが必要。

あずまよし み じぶん けいけん きょういく かた 東 佳実 自分の経験からインクルーシブ教育を語る

編集(堀): JILのインクルーシブ教育プロジェクトの
取組、お疲れ様でした。今日は、東さんがなぜ、イン
クルーシブ教育の取り組みを大事にしているのか、
東さんの学校での経験をもとに語っていただきたい
と思います。よろしくお願いします。

しゅうがくつうち き ふつうしょうがっこう あ まえ
就学通知も来た、普通小学校が当たり前だった



編集(堀): 小学校から
普通学校だったんです
か？

東: 入院していたので、
6歳から地域の保育所
に入りました。

編集(堀): お母さんは地域の学校で育てたいという
考え方をもちておられたのですか？

東: 普通に就学通知も来し、普通に地域の学校に
行くのが当たり前って思っていて、支援学校というの
は考えていなかった。

保育所も最初から理解があって、「お母さんは一人
でがんばってきたね。これからは私たちが一緒に
お手伝いするからね」って言ってくれた。母は、
保育所の出会いがあって、やっと、人を頼ってもいい
んだと思えて、人前で初めて泣いたと言っていました。

編集(堀): 小学校入学前の話し合いはどうでした？

東: 小学校も私が入学するのが当たり前という感
じで、拒否とかじゃなくて、どういう配慮をさせてもら
ったらいいかという話し合いだったと聞いています。
普通の大阪市立の小学校です。
生徒数は少なく、1学年に1クラスしかありません
でしたが、同じ保育所の子は、2~3人ぐらいでした。

すぐに仲良しになった すごく楽しかった

編集(堀): 保育所や学校は楽しかったですか？

東: すごく楽しかったです。友達もすぐにできました。
保育所に入った時に、当時、私は歩いていたんです
が、変な歩き方で、身体も小さいし、みんなが「なん
でやねん」「なんでやねん」って聞いてきて、私が
自分の言葉でいろいろ説明して、すぐにみんなと
仲良くなれました。

小学校に上がった時も同じように「なんで変なん？」
っていっぱい聞かれていたら、保育所で一緒だった
子が「よっちゃんはね、生まれつきでね・・・」と代わり
に説明してくれました。

その時点で、みんな友達になって、休み時間になっ
たら、みんなが私の机の周りに集まってくれました。
人気者だったんですよ。晴れの日、みんなが車い
すを押してくれて外に出ていました。誰が私の車い
すを押すのかって、取り合ひでした。

かくれんぼ、おにごっこ、ままごと、とか、よっちゃんル
ールもあった。走れないから、私が鬼の時は、みん
な走らずに大幅歩きにするとか。かくれんぼのときは、
みんなの倍の数を数えるとか。先生は一切介入せず
に、自然に子ども同士でルールをを考えてくれました。
めっちゃ楽しかったです。

おに 鬼ごっこで転倒するほど夢中に

編集(堀): 当時は、ほとんど歩いていたんですか？

東: まだ、半身まひになってなかったの、車椅子は
使っていたけど、教室の中は歩いていた。リレー
も、私はコースを半分にしてもらって歩行器を使っ
て走っていました。

友達も、車椅子を勢いよく押して、カーブで転倒し、

私が車いすから放り出されたことがあって、それ以来、先生が見てない時に、勝手に車いすを押してはダメというルールが作られて、悲しかったです。

転倒した時は、鬼ごっこしていた時で、「よっちゃん走られへんから、俺がおしてやる」ってやってくれて、鬼から逃げるのに必死で、カーブとか考えてなくて、こけてしまって、押してくれた男の子がメチャクチャ怒られて申し訳なかったです。

側弯症で手術 復帰後になじめなかった

編集(堀):そういう友達との良い関係はずっと続いたんですか。

東:小学校3年生の時の入院を機に、壊れてしまいました。

側弯症がひどくなって、手術を受けたんですが、失敗されて脊損になってしまいました。歩けなくなって、トイレも普通にできなくなりました。

編集(堀):2年から3年はクラスは持ち上がりだったんですか。退院して復帰した時に、「あー久しぶり、元気だったー」みたいな歓迎ムードはあまりなかったんですか？

東:先生は変わったけど、クラスは持ち上がりで同じメンバーだったんだけど、一番仲良かった子が知らないうちに転校していました。全然歓迎モードでなくて、半年ぐらい会わないうちに、雰囲気が大人になって、すました感じだった。手動車いすだったのが、急に電動車いすになって、クラスメートに押してもらうこともなくなったものがあったのかな。

私の中では、小学校2年生の友達との楽しい記憶しなくて、ショックでどうしたらいいかわからなかったんです。

編集(堀):みんなの輪に戻れると思っていたのに、

悲しかったね。

自分だけ置いて行かれている感覚

東:私のみんなとの記憶は時が止まっているのに、みんなはどんどん先に行っている感じがして、2年の時に流行っていた遊びはもう誰もやっていないし、2年までは、女子も男子も一緒に遊んでいたのに、女子は女子って、別に遊んでいて、私は女子の輪の中に入れなかった。話も合わなかったし。

前と空気が全然違

っていて、全く話しかけられなかった。

「私がいけない間に

どんなことあ

った?」「今は何流行

っているの?」「そ

れどんな遊び?」

て色々聞けば良かったと思うけど、聞く勇気もなくて。

私だけ置いて行かれている感じがしました。



私が居ることがクラスの妨げになっている

東:「私、どうすればいいの」っていつも思っていました。

そういう人間関係の困った状況に加えて、歩けなくなったり、できないことが増えて、してもらうことが多くなったので、「クラスの中で私が居ることがみんなの妨げになっているんじゃないか」って、自分で自分を責めることが多くなりました。

一番嫌だったのが掃除の時間で、歩けなくなってでることがなくなって、車椅子に座ってみていたら邪魔になるだけだし、みんなにジャマって思われていると感じて独りでふさぎ込んでいました。

なんかできないかなって、考えたのが、黒板消しか、溝の掃除、その仕事を考え付くまでは本当にしんどかったです。

なかよし学級にこもって過ごす

東：5年生以降は、なかよし学級(特別支援学級)でこもって、原学級で過ごさない時間も増えました。チャイムが鳴っても、支援学級から出ていけなくて、「ココに居たい」と先生に頼んでいましたが、一方で「クラスのみんなは、私のことどう思うやろ」って、とても気になっていました。

編集(堀)：当時の大阪市は原学級保障だから、籍は特別支援学級でも、チャイムが鳴るとみんな原学級に帰るという状況ですね。

東：知的障害の男の子と私の2人だけが支援学級だったので、2人で支援学級にいることも多くなりました。



いきいき(大阪市の学童保育)はずっと参加していて、低学年の子が「よっちゃん。よっちゃん」って慕ってくれたし、学童のアルバイトのお姉さん、お兄さんと話をするのが楽しかった。昼間の授業が嫌で、早く放課後にならないかなあって思っていました。

訪問看護も付き添って修学旅行

編集(堀)：トイレとかは介護が必要だったの？

東：下半身不随になってから、カテーテルを入れるようになり、訪問看護さんが午前中とお昼に学校に来てくれて、休み時間に導尿してくれていました。

編集(堀)：修学旅行とかはどうしていたの？

東：修学旅行に非常勤の看護師を単発で雇って、付き添ってくれたので、親同伴とか全くなく、同じように参加させてもらいました。

友達関係の学校側のサポートは？

編集(堀)：小学校の時は、人間関係が特に大事やと

思うけど、親密でない人間関係に変わった原因は何だと思いますか。

支援学級担当の先生がクラス全体を見て、障害児と周りの子のコネクション役になってくれたらいいけど、支援学級担当が障害児にべったり付いていて、周囲の子どもたちとの人間関係が取りづらくなるとかという問題をよく聞きますが、東さんの場合はそういうことはありませんでしたか？

東：支援学級の先生は、周囲の子と私との人間関係には全くタッチしてなくて、ほったらかしだったんですよ。

編集(堀)：どうしたら、普通の友達関係になれるか、一緒に考えたり、サポートしてくれたりすることもなかったんですか？

友人関係で悩んでいることを知られたくない

東：私は、友達関係で悩んでいることを大人に知られることが嫌だったんです。知られたら、親に連絡帳で知らされて、親が心配するって思っていたんです。親を悲しませたくないかった。だから、親には、「友達と仲良くしているよ、学校は楽しいよ」って、家に帰って話をしていました。

編集(堀)：私も普通学級の障害児として育ったから、障害児としての気持ちがよくわかる。親が心配するのも嫌やし、親が学校に相談とか関与しにくるのもすごく嫌ですね。

大丈夫なフリをして、自分で抱え込まないというのが多い。辛いよね。

本当は、そういうしんどきも親にも先生にも話せたらいいけど、難しいよね。

夢はスクールカウンセラーになること

東：親にも言えない、先生にも言えない、自分なんか迷惑な存在で、普通学級にいてもジャマな存在っていう自己否定感が強くて、どうしようもなかった。

ほんとうはがっこうに行きたくもなかった。

こういう経験があるから、悩んでいる子どもの力になりたいという思いがあった。当時の夢はスクールカウンセラーになることでした。

私と同じように学校に居場所がなくて、悩んでいる子の話を聴いてあげたいと思ったんです。

東：でも、親に気づかれないようにしてきたつもりなのに、卒業式の日にバレてしまいました。



卒業式が終わってから、カラオケに行くという話があったけど、私は一切きかされていなくて、仲間外れにされていて、卒業式の日にお母さん

同士の会話で「この後は、よっちゃんも行くやろう」って話になって、お母さんに「あんた聞いてなかったん、それハミゴ(仲間外れ)やん」って笑われました。ずっと隠していたのに最後にバレてショックでした。

女子はカースト制

東：もう一つショックな事件があって、6年生の時でした。女子ってカースト制なので、ランクがあるんです。頂点、真ん中、下ってあって、トップの女子の足を車椅子で踏んでしまったんです。「ごめん」って言ったのですが、その子に聞こえてなくて、「あいつ、足踏んだのに謝らなかつた」って怒っていたと後で人から聞きました。

編集(堀)：カースト制って感じる上下関係は何年ぐらいでできるの？

東：私が退院した3年生のころにはもうありました。人気者がトップになる。その子に嫌われたら終わり。

嫌やけど、みんなトップの子の言うことを聞くみたいな関係があります。

編集(堀)：東さんの人間関係のベースが小学校で作られたとしたら、苦労したのですね。傷つきも多かっただろうし。

障害者として、どう生きていけばいいのか

東：小学校時代はいつも人目を気にしていたし、自分の存在価値も見出せなかった。将来の不安も大きくて、放課後は、ずっと、パソコンで色々検索して将来のことを独りで悩んでいました。「障害者」「就労」みたいな検索をしていました。

編集(堀)：障害者として、どう生きていったらいいんだろうという悩みも深かったんですね。

東：食べていけないといけなないので、車椅子での仕事とか調べていた。でも、子どもの検索なので自立生活している障害者にはたどりつけなかった。

編集(堀)：学校の勉強は好きでした？

東：小学校三年生のときに半年入院した遅れもあったと思うけど、あまり好きではありませんでした。2年までは好きだったけど、3年生からは、割り算とか割合が出てきて、ついていけなくなりました。

編集(堀)：中学校はどうでしたか？

東：他の小学校とかも合流して、保育所で一緒だった子も合流したので、少しましでした。

長期の休みにサポートがほしかった

編集(堀)：普通学校での生活で、もっと合理的配慮があればよかったのにと具体的に思うことはありますか？

東：3年生の時の入院がなかったら、私は普通学校

でうまくいっていたと思うのです。だから、長期で休まないといけない場合の人間関係を継続できるサポートとかがほしかったです。

私が、長く休んで手術して、しかも、失敗して半身不随になったことをどんなふうにクラスメートに伝えてくれたのかわからないけど、「可哀そうな子」として伝えたら、みんなもどう関わったらいいいのかわからなくなったと思う。もっと、ウェルカムな雰囲気を作っていてほしかった。

気持ちを聴いてもらえる場がほしかった

東：あとは、「私って、迷惑じゃないですか？ どうすれば、一緒にやれますか？」とか、自分の気持ちを聴いてもらえる場がほしかった。

編集(堀)：大学に障害者学生サポートセンターがあるように、クラスメートとか先生とかと違う立場で客観的に話を聴いて相談できる場所があればよかったね。

特別扱いと言われると助けを求められない



東：健常者の子にも、配慮とか、先生が寄り添って一緒に考えるということではなくて、少しでもそういう

ことがあれば、「あの子だけずるい」、「なんで特別扱いなの？」って声が出るクラス全体の雰囲気があったので、障害児だけの問題でなく、クラス全体の問題もあったと思います。

編集(堀)：桜塚南小学校の実践では、インクルーシブ教育って、障害児だけに合理的配慮をするのではなく、みんなが大事で、みんなに必要な合理的配慮をするのが大事って言うておられましたね。その逆で、みんなに合理的配慮は行いませんという実態で、問題だったということですね。

東：「〇〇ちゃんだけ、ずるい」って、いつも声が拳がっていて、私が助けを求めても同じように「特別扱いずるい」って言われると思うと、何も言えなくなっていました。

もうどうでもいいやんって思った

東：小学校の時は、ある時から、クラスの反応なんてどうでもいいやんと思うようになって、授業もサボりたいときはサボるようになりました。

媚を打ってもこの子らが仲間にくれるわけでも私に何かしてくれるわけでもないしと思うと、期待をしなくなって、どうでも良くなった。

編集(堀)：期待をして、受け入れてもらえないのは辛いものね。「どうでもいいねん。この子らは。」そう思って東さんは自分を守るしかなかったのかな。自分からシャットアウトしたら、楽やもんね。いろいろ苦労したんだね。

東：それを思えるようになってから、特別支援学級にいたことが多くなりました。

健常者ってめんどくさい

編集(堀)：中学の人間関係もしんどかったの？

東：中学校は大分マシだったけど、部活を通じて仲良くなった子と修学旅行の直前に喧嘩をして、沖縄の修学旅行が台無しになったことがありました。私が車いすだからとか全然関係がない、その年頃の女子にありがちな、「悪口を言っていた」という誤解でイザコザしてただけなのですが、もう嫌になって、「健常者めんどくさいって」思ったんです。

編集(堀)：健常者だからめんどくさいの？

東：今思えば、健常者だからでないと理解できるのですが、当時の私の気持ちの上では、「嫌われないように気を遣っているのに何でこんな揉め事になるんだろ、健常者めんどくせえ」みたいな感情になり

ました。

私は嫌われたくない思いが強すぎて、その子とも本音でしゃべって、分かり合うことができていなかったと思います。

健全者との人間関係に自信がなく支援学校へ編集(堀):普通学校で、人間関係が難しかったというので、高校は特別支援学校を選んだの？

東: 高校生活の3年間で、健全者と一緒に過ごすことが私にできるのか、自信がなくなってきました。勉強も嫌で、なかよし学級の先生に相談しました。

もうがんばるのはやめよう



東: 当時は「養護学校」って言っていたんですが、先生に勧められた時は、最初は絶対に嫌だと思いました。でも見学に行くと、思っていたイメージ

と違って、普通にしゃべる子も、ギャルの子もいて、普通やんって思えました。

今まで、周りに気を遣ってがんばってきたので、一旦がんばるのを止めようと思いました。勉強の学び直しができるし、高校卒業資格ももらえるし、望んだら大学も行けると聞いたので、いいかと思いました。

支援学校は大事という考えが変わったのは？

編集(堀): 東さんは支援学校の体験はとても良かったのですよね。だから、支援学校は大事で、必要だという考え方がしたよね。でも、その考え方が変わって、今は違う考え方になっていますよね。何かきっかけがあったんですか？

東: ちゅうぶに来て、1年目の障大連教育部会で「支援学校は良かった」と語って、アウェイの雰囲気を感じました。なんでこの人たちは、支援学校はアカンって思うのだろうと疑問に思ったのが最初のきっ

かけでした。

みんながやっていける学校に変えていくこと

東: インクルーシブプロジェクトが発足する前の年に、JILセミナーで熊本ヒューマンネットワークの植田さん、十彩の中野さんが登壇していて、「インクルーシブ教育は同じ場にいるだけではダメで、今の教育では障害児も健全児も苦労する」って話をされていて、共感しました。それまで、私は、同じ場にいることがインクルーシブと言っているかと思っていたので、きれいごとと言っているかと思えなかった。でも、植田さんたちが「本当のインクルーシブ教育は、学校全体を変えて、クラスの人数を少なくしたりして生徒ひとりひとりを見ることができるようになること」と語るのを聞いて、すごく腑に落ちて、納得感がありました。

編集(堀): 東さんは、みんなと一緒にやっていきたいけど、現実にはできないから、悲しい想いをするぐらいなら、支援学校がいるかと思っていたわけですね。でも、「今の学校の在り方がおかしい、みんなでやっていける学校に変えていくことが、インクルーシブ教育の目指すことだ」と話を聴いて、そんな学校を目指すなら賛成したいと思えたのかな。「ほんまは、みんなと一緒に育ちたかった」、それが自分の願いだったとはっきりしたということですか。

東: そうです。だから、障大連で最初のやりとりでは、自分が全否定された気持ちだったけど、当事者の体験を通じて語った言葉で、腑におちた。その経験、私も一緒にやんって、すごく自分事に感じました。

インクルーシブ教育プロジェクト 私もやる

東: JILセミナーで植田さんが「来年度からインクルーシブ教育プロジェクトが始動します。」と言っていたので、すぐに植田さんのところに飛んで行って、「私もやりたいです」と言いました。

編集(堀): 翌年からインクルーシブ教育プロジェクトに関わるようになって、今、振り返ってみて、印象に

残っていることはありますか。

東：親や、友達、教師など、様々な立場の人に障害当事者がインタビューする取組があって、植田さんの友達にインタビューさせてもらいました。

「植田さんのことをどう思っていますか」という問いに、「どう思うって、特別に思うことはなく、普通に友達ですけど…」みたいな反応で、「秘密基地作ったときも危ないから植田君は連れて行かないとか、ならないし、橋の下に行くときには抱っこして一緒に行ったり、危ないことも一緒にたくさんやった。俺らが居るから大丈夫。植田君は普通に一緒にいる存在。」って、植田さんのことを一人の友達って感じで関わってきたんだというのが伝わってきました。こういう人間関係がたくさんできたら、障害者とか健常者とか関係のない社会になるんやろうなって思いました。

インクルーシブ教育を進める重要な課題は？



編集(堀)：インクルーシブ教育を実現するには、たくさん課題があると思います。東さんが特に重要な政策上の課題と思うことはありますか？

教員の定数を増やすこと
東：学校教員の定数を増加

させて、教員の仕事を軽減すべき。一人一人に合理的配慮を行うことが可能な環境をまず整える必要があると思います。

文科大臣通知によって、授業時間の半分以上は特別支援学級で過ごすことを強要することは、分けることにつながるの、撤回してほしい。今、共に学んでいる子ども、支援学級に追いやられるのはおかしい。

当事者とつながる場を作ること

編集(堀)：東さんは普通学校の中で、だれにも相談できなくて、助けがない状態だったでしょう。

将来のことも悩んでいたでしょう。そういう経験を踏まえて、学校で一人で悩んでいる障害児にどんな支援が必要だと思いますか？

東：当事者とつながる機会を増やせばいいと思います。中学校の時に初めて、当時のなかよし学級の先生の紹介で夢宙センターの内村さんに出会って、こんな働き方があるんだと思えたり、ピアカウンセラーという仕事があることも知ることができた。一人暮らしもしているって聞いて、将来が明るく思えた。支援学校からの実習でflatきたにも行きました。そこで、初めてCILを知ることができました。ナビでも実習生を受け入れていきたいと思っています。

普通学校で孤立してそうな子を見かけたら当事者とつながってほしいので、できるだけ声をかけるようにしています。

特別支援学校を訪問したい

編集(堀)：最後に、東さんがこれから力を入れたいと思っていることがあれば、聞かせてください。

東：支援学校を訪問して、子どもたちに会いに行つて、困っていることを聞いたり、自立生活や障害者の仕事とか、権利とか伝えていきたい。

ちゅうぶでも、麒麟福祉財団プロジェクトの報告会とか、インクルーシブ教育の学習会とかもやりたいです。

ちゅうぶの中で、インクルーシブ教育の取組を一緒にやってくれる人を作りたいです。

編集(堀)：やりたいことはたくさん広がりますね。

一緒にがんばりましょう。
今日は話を聞かせてくれてありがとうございます。
ありがとうございました。



きんてつ おじん かかくだい きょうぎ 近鉄と無人化拡大について協議しました

さくねん がつ にち から しよくいん はいちたいがい へんこう おこな くるま りようしゃ じようしゃ ぶんまゑ
昨年の11月10日から職員の配置体制の変更を行うということで、車いす利用者は乗車30分前まで
に阿部野橋駅に連絡するように言われました。これは不当だということで国交省に差別解消法に基づく申
し立てを行いました。これを受けて、国交省は「差別と言われても過言ではないケース」として建設的な
対話を近鉄に指導してくれました。その後、ちゅうぶと近鉄と、無人化拡大についての協議を継続してきま
した。4月9日に行った協議について、報告します。 (文責:堀)

※職員配置体制の変更ー複数配置の今川駅、矢田駅等を1人配置に変更する。昼間に係員配置していた
河堀口駅を終日無人駅に変更する。(近鉄南大阪線 ちゅうぶの近隣の変更内容)

ぶんまえ れんらく ぎ お りようしゃ みたん けいげん どりよく 30分前までに連絡は義務ではない。利用者の負担の軽減に努力する。

きんてつ からは、「30分前までに連絡は義務の意図ではないが、駅員配置駅でも無人となることはあるため
事前連絡をいただくとスムーズです。日常的に利用いただいている方には駅で個別に伺い対応し、できる
だけ体制の変更で負担がないようにします。」と回答があり、堀は実際に近鉄を利用して通勤しています
が、介助が重なった場合など、駅員がスロープをもって同行乗車するなどして援助をしてくれています。
今後も、朝夕のラッシュ時間帯のOBなど非常勤配置の努力をお願いしました。

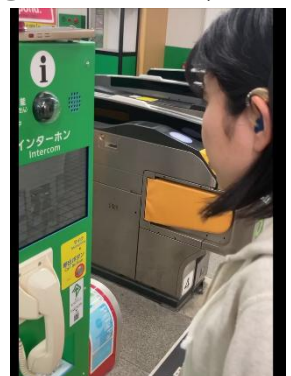
がつ にち えきいんはいちじかんたい うゑぶ こうひょうかいし おお ぜんしん 3月26日から駅員配置時間帯をWEBで公表開始！！ 大きな前進！！

きょうぎ なが おお ねが えてき きてい せきいん ぶじん じかんたい ぶじん ばあい れんらくさき
協議の中でお願いしてきた駅員の無人の時間帯と、無人の場合の連絡先がわかるようにしてほしいと
いう要望に関して、WEBでの公表を実現してくれました。意見交換では、連絡先のコールセンターの
時間外の連絡先もWEB上に記載が必要であることと、駅舎でも無人の時間帯が確認できるようにすべき
という意見を申し上げ、検討をお願いしました。

だれ つか ちょうかくしょうがいしゃ インターホンを誰でも使いやすく 聴覚障害者がモニターでやりとりできるように

きんてつ は、モニター付きのインターホンへ更新していますが、聴覚障害者スタッフ
が「私は聴覚障害者で耳が聞こえない…」とインターホンで係員に話をしている
のに、コールセンター職員は筆談などをするこもせずに、大声で指示をするとい
う不適切な対応があり、その動画を、協議の席上、近鉄の運輸課長さんに確認い
ただき、意見交換しました。

ちゅうぶからは、せっかく、モニターが設置されたのだから、筆談をするように
職員の研修をしてほしい。現行の聴覚障害者用のチャットシステムはとても使い
づらいと具体的に指摘し、改善をお願いしました。



えきしゃ だんさ すきま かしょう すいしん ホームの駅舎の段差と隙間の解消の推進

きんてつ 南大阪線 の車両とホームの段差は15cmもあり、渡し板があっても危険を感じるぐらいです。まして
や、無人で渡し板の手配ができなければ単独乗車することは全くできません。近鉄もバリアフリー料金
制度を活用するなどして、もっとバリアフリーを進めてほしいことを要望しました。近鉄からは、新型車両を
導入するので、その後、くし形ゴムの設置を考えているというお話がありました。

けいぞく とりくみ これからも継続した取組を進めます

さべつかいようほう もと けんせつてきたいわ わくく きょうぎ しゅうりょう こんご けいぞく とりくみ すす
差別解消法に基づく建設的対話という枠組みでの協議は終了しますが、今後も継続した取組を進めます。

でーぴーあい さい はなし D P I 崔さんの話

しゃかい じんけん まな 社会モデルと、人権モデルについて学びました そうだったのか～！！

4月18日にちすてっぷがわの職員研修として開催されたD P I崔さんの講演会をZOOMで傍聴させていただきました。

よく聞く「人権モデル」という言葉。「障害の社会モデル」の進化系？社会モデルはもう時代遅れですか？という疑問がありましたが、崔さんのわかりやすいお話で学ぶことができました。

崔さんのお許しを得て、概要と感想をお届けします。(文責:堀)



【私がとらえた概要】

あくまでも、堀が講義を聞いてとらえた要点です。

ポイント 1 社会モデルとは

社会モデルとは障害者が社会参加できないなどの不利益の原因はどこにあるのかを示すものです。

機能障害と、障害を理由にもたらされる社会的な不利益を分けて考えることが大事です。「階段しかない建物を使えないのは歩けないあなたのせい」ですと、不利益の原因を個人の機能障害に求める考え方が医学モデルで、「歩けない人のことを考慮せずに作られた社会環境が障害となっている」という考え方が社会モデルの考え方です。

障害の社会モデル		
	障害の医学モデル	障害の社会モデル
社会参加の不利の原因	個人の機能障害	社会環境による排除(障害との相互作用)
「障害」の評価	なくすべきもの 克服すべきもの	属性、多様性
「障害」への対策	予防、保護	インクルーシブな社会環境づくり、差別禁止
障害者問題とは	狭義の福祉の問題	人権問題

イギリス型社会モデル: 社会的不利の原因を社会環境に還元
アメリカ型社会モデル: 機能障害と社会の障壁との相互作用によって社会的不利が生じるとし、社会の障壁の除去に焦点

ポイント 2 人権モデルとは

人権の観点から、障害者を平等に扱うにはどう考えたらいいのか示した規範であって、障害者権利条約において国連の障害者権利委員会が示した「人権モデル」ということに意味があります。

つまり、障害者権利条約までの従来の「人権モデル」においては、障害者の適応除外が認められてきたが、権利条約の人権モデルでは、「厳格に判断して、原則として障害を理由にした権利制限を許さない」ものとされたことに意義があります。

人権モデルでは、機能障害を理由とした権利の侵害や、区別・排除・制限という差別を厳格に禁止しています。また、インクルージョン(脱施設、インクルーシブ教育の権利、インクルーシブな労働市場で働く権利)を重視しています。

人権モデルと社会モデル 簡単に整理すると	
➤障害の人権モデル <ul style="list-style-type: none">国家などが人権の観点から障害者の不利益をなくすために政策や人権の規範を示すモデル比較の対象は「従来の人権」モデル	➤障害の社会モデル <ul style="list-style-type: none">社会参加の不利の原因を発見するモデル因果関係のモデル比較の対象は「障害の医学モデル」「ICFモデル＝相互作用モデル＝中間モデル」

Point 3 自由権すらも保障されてこなかった障害者

従来の人権モデルは、障害者の例外を認めていた

1966年に採択された国際人権規約で定められた自由権は、本来は国家によって即時保障されるべき権利とされています。

しかし、自由権であるはずの「同意なしに医学的実験を受けない権利」、「居住移転の自由(好きなところで暮らす権利)」、「公正な裁判を受ける権利」、「投票する権利」などは、障害者も保障されているのかと問う必要があります。

⇒なんで障害者だけ、20万人の障害者が施設に収容されているのか！！

⇒なんで精神科病棟などで身体拘束されているのですか！！

Point 4 社会モデルと人権モデルは相互補完関係

社会保障や教育、バリアフリーなどは社会権であって、政府がお金も時間もかけて漸進的に実現していくべきものとされていますが、バリアフリーでなければ投票権も保障されない場合があるわけです。つまり、社会権と自由権は切り分けられるものでなく、相互に関係している部分があると言えます。

社会権も含めた社会環境の整備は、なかなか遅々として進んではいません。これまで、「機能障害があるからしかたがない」と差別が容認されてきた社会にあって、社会モデルの視点で、差別を禁止し、障害者にも権利が保障できるように政策を進めていく、そういう取組を通じて、人権の考え方を発展させていくことが大事です。

社会モデルと人権モデルは相互補完関係にあると言えます。



ちゅうぶでの以前の講義の様子

Point 5 近代国家

明治以降、近代社会になって、「国民」概念が誕生し、それまでになかった概念がいろいろ生まれました。例えば、時間、領土、家族、国民づくりの教育、国を守る軍隊。できる人とできない人の線引き。これまで、みんなが常識と思っていることはあんがい歴史が浅いかも知れない。

【堀の感想】

堀の特に大事と思った主観に満ちたPointの提示でした。他にも、平等論やインクルージョンについても説明がありました。概要を並べると漢字ばかりになるのですが、崔さんのリアルな話は具体的でわかりやすかったです。つたないまとめで、その面白さをお伝え出来ないのがなんとも申し訳ないです。

社会モデルの発展したものが人権モデルではなく、それぞれの示す役割が違ふということがわかりました。また、これまでの人権モデルでは障害者は人権が守られなくてもしかたがないとされてきた差別実態の中で、私がびっくりしたのは、ろうあ者は1979年まで準禁治産者であったという事実です。

障害者権利条約は私たちの願いが詰まった条約だと思います。国連権利委員会が示す「人権モデル」を日本においても人権の規範たらしめることができるように、地域で自由に生き、教育を受け、働くことができる権利を実現するための法整備をひとつひとつ勝ち取っていかねばならないと思いました。

そして、障害者だからしかたないと言わず、差別を許さない闘いを展開する必要があります。

ねん すぎしまゆう き ひろしまりょこう い 2025年 杵島優希の広島旅行行ってきたで～

がつ にちきんようび にちどうび ひろしまりょこう い き
3月28日金曜日と29日土曜日に広島旅行に行ってきました。

いっばくふつか だんがん
一泊二日の弾丸ツアーです

どうじょうじんぶつ
登場人物

すぎしま あきやま やまで
杵島・秋山・山出

つうしん き じきくせい たかで
通信記事作成:プロデューサー高出

そうごうかんとく
総合監督

すぎしまゆう き
杵島優希



にちめ [1日目]

げんぱく へいわきねんこうえん い
原爆ドーム平和記念公園に行きました。

あいにくてんき めぐ てんき くも おれ き も かいせい
生憎天気には恵まれなかった。天気は曇り、だが俺の気持ちは快晴。

おれ き も
俺の気持ちは燃えている。

カープだけに・ひろしま も 燃えている・あか 赤だから。(?)



はなし もど に あ
話はまじめに戻るが(似合わない)

とうじつか
当時使われていた

きょうかしょ ぐんたい ひ さい かたがた いれいひん かずおお てんじ
教科書や軍隊の被災された方々の慰霊品などが数多く展示されており
その当時の戦争の様子の写真などがしっかりと残されており

やっぱりせんそう ど ひ お
やっぱり戦争は2度と引き起こしてはいけないものだ
あらためて かんが
改めて考えさせられました。

かいごしゃ あきやま やまで いひんとう み かんめい う
介護者の秋山さんと山出さんも遺品等を見て感銘を受けていた。(はず)
おお はと おお かんこうきやく と ぎ ひと あふ かえ
多すぎる鳩・多すぎる観光客・途切れない人で溢れ返っていた。

ちゅうしょく ひろしま ひろしま や た せき ひろ くるまいす じゅうぶんかくほ
昼食に広島の広島焼きを食べました。席は広く、車椅子スペースも十分確保できました。



食べたものは

牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
牡蠣ミックスデラックス
美味しすぎしまいうき。

食べ終わった後に

マツダZoom Zoomスタジアムに向かいました。

球場付近はとても寒くて、僕はダウンジャケットを着てましたが、介護者は着てなくて、寒そうでした。

山出さんは寒すぎて寒さに耐えられず、球場の外に走っていきました。(介護してくれ)秋山さんありがとう。



今回の旅行の

メインイベントのマツダ球場の入り口に

夕方17時頃に到着

多すぎる鳩

多すぎる観光客

多すぎるファン

走り出した山出

色んな意味で俺の

わくわくする気持ちが止まらない。





試合はホームランが出て、4対0でタイガースが勝利を納めました。
 (広島ファンの方はごめんなさい。)
 夕食用にスタジアムでカルビ弁当を購入して、球場で食べました。
 (いつもより美味しく感じました)

試合終わりには人がごった返していました。まるで荒波のよう by 杵島優希
 その後、ファミリーマートに寄って朝飯を買ってホテルに帰りました。
 ホテルの名前は
 【広島グランドインテリジェントホテル】
 【俺の名前は杵島優希】
 (俺が作ったホテルではございません) ???



風呂は段差がありましたが、介護者が2人いたのもあり、スムーズに入浴出来た。
 シャワーキャリーがなかったのが、そこだけやりにくかったのはあるかもしれない。

部屋はとても広く、3人で寝ました。
 僕は秋山さんと一緒にベッドで寝ました。寝心地30点・布団は100点。ごめんなさい。
 次は山出さんよろしくお願いします。

寝てる時は俺もやばいけど、全員イビキがヤバかった。
 合唱コンクール・それぞれの寝息で奏でるビートボックス。
 ボイスパークッション大会で優勝できそう。

右の写真は二日目の朝の様子

朝ごはんはにぎり飯を1個食らってホテルを後にした。
 (かやくご飯)
 2日目に続く...



あつかめ
【2日目】

みやじま すぎしまゆう き みやじま き もくてき やけい きれい き
宮島に杵島優希がきたで〜。宮島に来た目的は夜景が綺麗と聞いたから。
けど新幹線の予定で帰るのは17時。
み
見られへんやないか〜〜〜！



← 牡蠣カレーパン

【美味彩菜】
旬を食らう
牡蠣が牡蠣食う

牡蠣串→



しか しか お
鹿に鹿たなく追いかけられた。真ん中にある鳥居にお参りをするらしい。
ざんねん ひと おお まい かな
残念ながら人が多すぎてお参りは叶わなかった。遠くから眺めて良かった。

かんそう
【感想】

はじ にゆうきご つか りよう い
初めてリオに入居後、ちゅうぶのヘルパーを使って旅行に行った。
ひろしま げんぱく も よ きねんかん も よ スタジアムも良かった。
こんかい ばく か みじか りよう じかい はく か め ざ かん
今回は1泊2日の短い旅行だったが、次回は2泊3日を目標して頑張りたいと感じた。
あきやま やまで つうしん き じ いっしょ かんが たかでくん
秋山さん・山出さん、通信記事を一緒に考えてくれた高出君ありがとうございました。
すぎしまゆう き じかい りよう きたいくだ
杵島優希の次回の旅行にご期待下さい。

2025年度 通所お花見報告～ 今年は盛りだくさんでした…

今年は、夢宙センター、ムーブメント、ぱあとなあ、ある&デーセンター機関車、スクラムの皆さんと行う交流お花見コースと、自分たちで行きたい場所へお花見に行くコースと、合わせて全9コース!!

そのうち、4人のメンバーに感想を書いてもらいました。当日の華やかな写真とともにどうぞ!

(増永典子さん感想)

4月7日月曜日に大阪城公園に行きました。

通所メンバーは増永、長谷川君と行きました。堀さんも一緒に行きました。

昼ごはんは新しく出来た「なノにわ」にある大起水産でお寿司を買いました。

桜を見ながら食べました。とてもおいしかったです。

桜は満開でした。人が多かったけどゆっくり回れました。

帰りに森ノ宮まで歩いてキューズモールに行きました。

とても楽しかったです。



(今村圭言さん感想)

4月8日(火)に赤おに・青おにとあるとデーセンター機関車で、毛馬桜之宮公園にてお花見をしました。一緒に食事をしたり、グループに分かれて趣味や日中やっている活動などいろいろな話をしました。話している途中で、花吹雪が舞ったり、水陸両用バスが川に入る様子などが見れました。普段見れる光景じゃないので、盛り上がりました。

あるは、都島区にあるちゅうぶとおなじような活動をしているNPO法人です。デーセンター機関車は、都島区にある重度の方が通う生活介護です。

他の団体と交流ができて良かったです。自分と重なる趣味の人がいました。うれしい気持ちになりました。また、あるとデーセンター機関車に訪問してみたいです。



(萩原 梢さん感想)

読者の皆様ごきげんよう！！ごぶさたしております。菜園日記の萩原 梢と申します。このたびはあいにくの天候不順となりましたが大阪城公園へまいりましたのでその時の様子をつたないですが皆様へご報告させていただきます。去る4月2日に大阪城公園へみんなでお花見に参りました。夢宙センターの方々と現地で合流いたしました。合流したのち軽く自己紹介をしましてルーレットトークをしました。『好きなこと』『好きな人の話』『通所で何をしているか？』『今までで一番チャレンジしたこと』『今までで一番失敗したこと』『これからの目標』という内容でルーレットアプリを回転させていきました。アプリケーションを挙動させて私の場合は【好きな人の話】に見事(?)当たりまして推している特撮男優の萩野 崇さんのお話をさせて頂きました。途中『仮面ライダーの何?』という質疑が夢宙センターの方からありまして『仮面ライダー 龍騎です』と私が応答するなどして盛り上がりました。その後降雨の為一時間ほどNHK大阪支局に退避しまして、その場で解散となりました。その後僅かな時間ですが近隣を散策致しました。少し色の濃淡が違う桜が見られただけでも良かったかなというのが私の忌憚ない感想になります。来年のお花見は晴天を切に願いこれにて終了させていただきます。ご購入ありがとうございました。



(木戸通雄さん感想)

4月9日水曜日奈良公園

この日はお花見日和でよく晴れて 20度以上の気温、外国人観光客もTシャツ姿の人が目立った。僕たち作業所メンバーの側で、小鹿もハイポーズ！



※春とは思えない夏天気、昔こんな歌があったのを思い出した。♪春なのに～、春なのに～♪

木戸通雄さん、上村空さん、鈴木九聖さん、富田譲治さん、佐々木タカヒロさん、岩見寛明さん

(4/7 ぱあとなあと交流 八戸ノ里公園にて)



交流お花見はとても好評で、「また何かで交流しましょ～」という声が多く聞かれました。交流企画にこころよく応じてくださった6団体の皆様、ありがとうございました。

(4/9 スクラムと交流 千島公園にて)
「触ってなんじゃろな？」ゲーム中…



つうしょ しんじん 通所 新人インタビュー すぎはら 杉原さん (インタビュアー とかい 渡海さん)

すぎはら たいち 杉原大地さん：24歳、筋ジストロフィー、関西外国語大学卒業、
りょうしん そ ぼ とうきよ 両親祖母と同居

とかい しょうかい 渡海：障害はいつわかったんですか？

すぎはら う 杉原：生まれたときに身体の数値がおかしかったらしいです。

くるま ちゅう あきごろ 車いすは中2の秋頃からですね

とかい じてんしゃ の 渡海：自転車も乗っていたの？

すぎはら しょうがっこう ねん 杉原：小学校5、6年までは自転車に乗っていました。

とかい 渡海：だんだん歩けなくなってきたときどう思った？

あきら い お 諦めて受け入れた？それとも落ち込んだ？

すぎはら 杉原：あんまり気にしなかったですかね。

ぎりぎり歩いていた時は歩くのがしんどくて、車いすに乗った時は楽になって嬉しかった。

とかい くるま はじ の 渡海：車いすに初めて乗った感覚は？

すぎはら ある とき 杉原：もともと歩いていた時からエレベーターを使っていたので、歩くのより楽になっただけで特に不便は感じ
なかつたです。

とかい くるま の 渡海：車いすに乗ってから周りの反応はあった？

すぎはら ちゅうがく とき まわ 杉原：中学の時は周りも興味をもって、「乗せてやー」とか言われていました。

ともだち やす じかん あいだ の 友達や休み時間の間ずっと車いすに乗っていたりしました。ネガティブな反応はなかったですね。

しえんがっこう せんせい 支援学級の先生がずっと付いていたら、クラスの子と溝ができる気がして、なるべく先生についてほしくな
かつたです。

とかい 渡海：ヘルパーはいつから使っているの？

すぎはら こうこう ねん とき 杉原：高校2年の時。最初はヘルパーが来ることに、お母さんは嫌がってはなかったけど、慣れない感じだった。

しんせき し あ そうだん しえん ひと 親戚の知り合いに相談支援やっている人がおって、そこから教えてもらいました。

とかい 渡海：きっかけは？

すぎはら だいがく い とき 杉原：大学に行くときにヘルパーをつけようと思っていて、慣れるために自分から頼みました。

おや かいじょ たが ふたん こう 親にずっと介助されるのは、お互い負担があるから。それに、高2くらいの時にちょっと精神的に荒れてい
たので、なるべく親と関わる時間を減らそうと思って。

とかい じぶん つか おも めずら おも おや すぎ しょうがいしゃだんたい かか 渡海：自分からヘルパーを使いたいと思うのは珍しいと思う。親がヘルパーを探してきたり、障害者団体と関
わってからヘルパーを使うことはあるが、自分からは珍しいね。

すぎはら いま とき 杉原：今でもお母さんがヘルパーに気を使っている部分はある。ごはん時に来られたら嫌やな、とか。

とかい つぎ がっこうせいかつ しょうがっこう だいがく いっぱん がっこう 渡海：次は、学校生活についてですが、小学校から大学まで一般の学校だったの？

すぎはら はい おや しょうがっこう しえんがっこう はい 杉原：はい。親が、小学校から支援学校に入れる発想がなかった。小学校の時は普通に動いていたので。

とかい きん ころ ある 渡海：筋ジスだから、その頃は歩いていたんですね。中学は？

すぎはら ちゅうがく とき 杉原：中学の時も、ちょっとは歩いていた。

すぎはら ふつう がっこう じゅぎょう う たいいく ほしじょう いちおう しえんがっこう せいせき しえん 杉原：普通学級で授業を受けていました。体育だけ補助付きでした。一応、支援学級に在籍だったけど支援
学級の教室に入ったことはなかったです。体育の時間以外は、特にサポートはなかったです。



渡海:学校での介護はほとんどなかったの？

杉原:中学の時はほとんど自力でした。友達も車いすを押してくれていたし…

渡海:高校はどうやって選んだの？

杉原:支援学校の存在は知っていたけど、まず、普通学校だろうと、支援学校には行かないつもりでした。

とりあえずエレベーターが付いていたら普通高校は行けるやろうと思っていました。

高校は楽しかった、色んな事をしました。でも、学校外の友達との関係で悩んだこともありました。

介護が必要なのはトイレぐらいで、先生に頼んだりしたけど、そういえば、サポートの人もありました。

仲の良い友達が小学校からずっと一緒でした。

渡海:大学はどう選んだの？

杉原:英語が好きだったので、それで選びました。

英語ができれば就職できるかと思っていました。推薦で短大に行ってから大学に編入しました。

渡海:就職はどうだった？ 難しかった？

杉原:大学の進路窓口についても障害者の雇用を見つけてもらえず、ハローワークに行ってくれ、と言われて…。ハローワークに行っても、障害者雇用をしているのかを1件1件調べなければならず、これは難しいと思いました。就職はあきらめて、大学卒業してから3か月ぐらいひきこもりみたいになりました。大学の時に、ナビに2回来た事がある。就職できなかったらどうしよう、みたいな事を相談しに来ました。その時に社会に対して文句をいろいろ言っていたら、じゃあ、ちゅうぶに来てみたら、と言われたことを思い出して、しばらくしてちゅうぶに連絡しました。

渡海:就職したかったんですね。なぜ通所にきたの？

杉原:僕もパートで働きたいけど、生活経験がなさすぎるから今の状態では無理と言われて、まずは作業所からどう？と堀さんから勧められました。

渡海:ちゅうぶに関わって、杉原さん自身が変わった事はある？

杉原:今まで自分以外の障害者に関わったことがほとんどなかったのが、いろんな人と関りが持てている。今までは関わりたくなかった部分もあったんです。「障害者」というひとまとまりで見られなくて…。

渡海:大阪市と話合いたし時(市交渉)に教育のところで発言していたけど、今の教育のことをどう思う？ 杉原くんの発言内容は僕は良かったと思うよ。なんとなく、今、話聞いていたらあの発言の考えがよく分かった。(分離教育で、支援学校に通う子が増えている。ずっと分けられているのはおかしい。健常者と障害者が関わることで障害者の生きる力もついてくので良いという発言内容だった。)

杉原:コミュニケーション能力も、支援学校だと下がると思う。普通学校もいろんな人がいて、障害者をよく思っていない子もいる。支援学校からいきなり野に放たれて差別を受けたりするのは厳しいと思う。

渡海:これからの自分の未来はどう思っている？

杉原:目標設定とかはあまりしないタイプだけど、自立は考えています。親ともギクシャクするし、ちょっとした摩擦で大事になる感じなので。

渡海:うちは放ったらかしタイプだった。カバーすることはあっても、基本は僕が何をしているかはわかってない。

杉原:うちと逆ですね。うちは、いちいち構いすぎな感じで、親も自分もしんどくなっている。

渡海:障害者運動は続けたい？

杉原:ヘルパーをつけて一般企業で働ける所もあるかもだけど、そうまでしたくない。

障害者運動は障害者しかできないと思うので、やっていくべきだと思っています。



じりつせいかつ
自立生活センター・ナビ
からのお知らせ

すぎはら たいち
杉原 大地さん

じりつせいかつ ほうこく
自立生活プログラム報告

しょうがいしゃかつどう あか しゅう か かよ すぎはら たいち せいど べんきょう じりつ ひと
障害者活動センター赤おにに週2日通われている杉原大地さんから「制度を勉強したり、自立している人
のお話を聞きたい。」という希望があり、リーダーを小坪、サブリーダーを山下、そして今回は、オブザー
バーとして森園にも参加してもらい自立生活プログラムを行ないました。

すぎはら たいち さい おおさかしひがしすみよくざいじゅう かぞく どうきよ しょうがいめい きん がた
杉原大地 24歳 大阪市東住吉区在住 家族と同居 障害名:筋ジストロフィー ディシェンヌ型

かいめ がつ にち きん やました せいかつし き わたし けんり やました じれい もと はな
1回目(4月11日(金))は、山下生活史を聞いてもらったり、私たちの権利を山下の事例を基にお話ししま
した。私たちの権利は、人間として基本的なこと、当然なことにもかかわらず障害者にとっては大切に
されてこなかったことがらです。例えば「**楽をする権利** (疲れることやしんどいことでも、がんばらなくてとはと、や
ってしまう。)」 「**危険をおかす権利** (家族や施設職員、介助者に付き添われ、守られていた。)」 「**間違える権利** (ま
ちがえるのは、ばかなことだと思い、だから自分は能力が低いと思ってしまう。)」等10個の権利を紹介しました。



わたし けんり き
私たちの権利を聞いて、
わかりきっていることで
も権利なんだと改めて思
いました。



せいかつ ほ こ
生活保護のことを
勉強したり、
せんぱいしょうがいしゃたくほうもん
先輩障害者宅訪問を
やりたいです！

じかい がつ にち きん しょうがいしゃかつどう あお つうしょ とかい なつき たく ほうもんよてい とかい
次回は5月30日(金)障害者活動センター青おにに通所されている渡海奈槻さん宅を訪問予定です。渡海
さんのお話を聞いたり、実際に家を見学して、少しずつ自立へのイメージを付けてほしいと思います。

じりつせいかつ あいえるびー おお しょうがいしゃ しょうがい かいもの い
自立生活プログラム (ILP) とは？ 多くの障害者は障害があるというだけで、ひとりで買物に行
ったり友達と遊びに行ったり、仕事をするなどのごく当たり前のことを経験する機会すら失ってきて
います。障害があることで制限された生活によって奪われてきた外出・料理・遊び・金銭管理など様々
な経験を自立生活をしている障害者がリーダーとなり楽しみながら取り戻していくプログラムです。

ばんぼく い 万博へ行ってきたよ

ふくながかずひろ
福永一洋

むかし作業所^{きぎようしょ}にいて今はナビ^{いま}とすてっぷ^{りよう}を利用している福永^{ふくなが}です^^
4月^{がつ}20日^{にち}に万博^{ばんぼく}に^い行ってきたので、そのことを書^かきたいと思^{おも}います

ボクは電動^{でんどうくるま}車^{くるま}いすで、ヘルパー^{ふたり}さんと2人^ちで、地下鉄^{ちかてつ}駒川^{こまがわ}中野^{なかの}駅^{えき}から
谷町^{たにまち}四丁目^{よんちようめ}に^いってそこから中央^{ちゆうおう}線^{せん}に新^{あた}しくできた夢洲^{ゆめしま}駅^{えき}に行^いきました

た。
夢洲^{ゆめしま}駅^{えき}には大^{おお}きなビジョン^{きん}があつて、その先^{さき}に万博^{ばんぼく}の会^{かい}場^{じやう}に続^{つづ}く行^{ぎやう}列^{れつ}
がありました。万博^{ばんぼく}の会^{かい}場^{じやう}の入^いり口^{くち}にはゲート^ががあつて、荷物^{にもつ}チェッ^けク
をしてチケッ^{かく}トの確^{かく}認^{にん}(スマホでQ Rコード^{きゆうあーる}を見^みせる方^{ほう}法^{ぽう}と紙^{かみ}のチケッ^{かく}ト
を見^みせる方^{ほう}法^{ぽう}があります。Q Rコード^{きゆうあーる}はスクショ^{きゆうあーる}して画^が像^{ざう}に^いてお^おく
とスムーズ^すそうです。)

チケッ^{かく}トをとるにはI D^{あいでい}を登^{とう}録^{ろく}したりしな^いといけ^ないので大^{たい}変^{へん}かもし
れ^ない^いです(誰^{だれ}かと一^{いつ}緒^{しよ}にや^やるの^のが^がい^いか^かも)



ボクが^いったのは、パソナ^{かん}館^{かん}、アメリ^{かん}カ^{かん}館^{かん}の2つ^{ふたつ}で、パソナ^{かん}館^{かん}ではI P S^{あいびーえすさいぼう}細胞^{しんぼう}で^いできた心^{しん}臓^{ぞう}、アト^あムとブラッ^{ぶら}クジャ^くック^くが^いで^いくる映^{えい}像^{ざう}、アメリ^{かん}カ^{かん}館^{かん}では月^{つき}の石^{いし}や宇^う宙^{ちゆう}に^{かん}関^{かん}するロケッ^ろトと^かの^のもの^のが^{てん}展^{しん}示^じさ^いて^いま^ます

もうひと^{どうしんだい}つ等身^{とうしん}大^{だい}のガンダム^{かん}があ^あつたり、ガンダム^{かん}にか^{かん}んする展^{てん}示^しがあ^あ
るバン^{はん}ダイ・ナ^{なん}ムコ^こ館^{かん}にも入^{はい}りた^たか^かつた^たの^のです^すが、当^{とう}日^{じつ}に予^よ約^{やく}し^しよう^{よう}とし
ても人^{にん}気^きす^すぎ^ぎて、予^よ約^{やく}で^でき^きな^なか^かつた^たの^ので、人^{にん}気^きの^のと^ところ^ろや絶^ぜ対^{たい}入^いり^りたい^{たい}
と^ところ^ろは事^じ前^{ぜん}予^よ約^{やく}が^が大^{だい}事^じだ^だと思^{おも}い^いま^ます

思^{おも}い^いつ^つき^きで^でい^いつ^つてもど^{どこ}こ^こに^い行^いつ^つたら^らい^いか迷^{まよ}う^うかもし^しれ^れない^いので、ル^るー^る
ト^とを^を考^{かんが}え^えて^てい^いく^くの^のが^がお^おス^すメ^めで^です^^

大^{おお}き^きなリ^りン^んグ^ぐにエ^えレ^れバ^ばー^ータ^たー^ーで^で登^{のぼ}つ^つて^てみ^みる景^{けい}色^{しき}は最^{さい}高^{こう}で^でした^た!

そ^{ほか}の^{おも}ボク^がが^が思^{おも}つた^{こと}

・基^き本^{ほん}的^{てき}に^{げん}金^{きん}は^{つか}使^{つか}え^えない^い、電^{でん}子^しマ^まネ^ねー^しか^{しか}使^{つか}え^えない^いので注^{ちゆう}意^い(自^じ動^{どう}
販^{はん}売^{ばい}機^き等^{など}も)



・中^{なか}で^での食^{しょく}事^じが^{ねだん}値^{たか}段^{だん}が^{たか}
い^いので持^もち^こ込^こみ^みが^おス^すメ^め

・多^た目^{もく}的^{てき}? 車^{くるま}い^{なん}す^{しよ}ト^{しよ}イ^{しよ}レ^{しよ}は^{なん}何^{なん}ヶ^ヶ所^{しよ}も^もあ^あり^り。ボク^がが^{つか}使^{つか}つた^たと^{ひろ}ころ^ろは^{ひろ}
め^めのつ^つくり^りで^でヘル^へパー^ぱさん^{さん}と^{つか}使^{つか}う^うに^は不^ふ便^{べん}は^なか^かつ^たた

・パ^ぱビ^びリ^りオ^おン^んによ^よつて^ては^は車^{くるま}い^{なん}す^{しよ}専^{せん}用^{よう}の^い入^いり^{ぐち}口^{ぐち}が^{なら}あ^あつて^て並^{なら}ば^ばず^ずに^{はい}
入^いれ^れて^てあ^あり^りが^がた^たか^かつ^たた^たです^す。

と^とても^とた^たく^くさ^さん^んの^いパ^ぱビ^びリ^りオ^おン^んが^{まわ}あ^あつて^て一^{いち}度^どで^では^は周^{しゆう}り^りき^きれ^れない^いか^から、
で^でき^きたら^らも^もう^う一^{いち}度^ど行^{ぎやう}き^きたい^{たい}で^です

チ^{すこ}ケッ^{やす}ト^とが^{わらい}も^もう^う少^{すこ}し^し安^{やす}かつ^たら^らい^いな^なあ^あ笑^{わらい}(ヘル^へパー^ぱさん^{さん}と^と2^{にん}人^{ぶん}分^{ぶん}で、12^じ時^じ~の^{にゆうじよう}入^{えん}場^{ばう}で^で7500^{えん}円^{えん}で^でした^た)

きどみちお へや 木戸通雄の部屋

青春プレイバックPART-2

3月22日(土) 南港インテックス大阪モーターサイクルショー2025 に立石さんと行ってきました。



木戸通雄の部屋

タイムスリップした。

兵庫県伊丹陸上自衛隊警務隊の白バイに跨った。
(木戸は昔、伊丹陸上自衛隊配属だった。)

自衛官とも2ショットを撮って若かりし頃の事を思い出し、タイムスリップしてハイ敬礼!!

写真では、木戸は眉毛を出しているが、自衛隊教育では制帽は眉毛を隠せと教えられてきた。

『オイこら!! お前も敬礼せんかいっ!! (と木戸は自衛官へ頭の中で命令をかけた。)]

※しかし後輩といえども襟章を付けた班長クラスの上官は、木戸の本気の敬礼を見てなぜか苦笑されていた。

(この若い自衛官はジャニーズ系ファンか? それとも木戸通雄に1目惚れか? ヤッパリ海の向こうドジャーズ大谷翔平ファンなのか?)

読者の皆様とこの通信の掲載にご協力頂いた方、これはあくまでも木戸の妄想の世界なのでご了承承ください。すみません。

「♪過ぎ去りし日々の夢を追いかけて~♪」

確かこんな歌があったような。故・谷村新司さんの『いい日旅立ち』、この曲をカバーして歌ったのが山口百恵さんでした。木戸のモーターショー出発進行!

さあ~、いよいよ本命のバイクを見に行く。スズキのカスタムバイクの前でハイ! ポーズ! ホンダのCB400だろうか? 若い頃に憧れたなあ。



♪ハイティーンズ・未来を俺にくれ。♪こんな歌が木戸19歳の時に近藤真彦さん(芸能人でレーサーのマッチ)が歌っていた。



☆木戸、美女とツーショット☆

某バイクメーカーのスタッフと寄り添い合い、ラブラブ気分?!しかし告白するほど時間もなく、つ



かの間の木戸の
幸せ気分でした。

サーキットレー
サーともスリーシ
ョットで、『ゲッチ
ューツ!!』

巫女さん二人と木戸のスリーショット。女の子に囲まれ、ややデレデレ気味の木戸でした。

胸の内は結婚祈願。何年か前に福井の敦賀に行った時の食事会場で、ハトコにまで子供がいた。みんなが芽を出し大きくなり、オムツをしていた子がもう大人になった。

♪アイツはアイツは誰ダ〜アア月という歌が昔あったような。

確か木戸の記憶の中では中学1年時代にピンクレディ

ーがペッパ
ー警部をうた
い、ミ
イちゃんケ
イちゃん
が児童養護
施設訪問の
ためNHK紅
白歌合戦を
辞退し、
キャンディ
ーズ



の人気を上回り、当時睡眠時間3時間で自動車の中で服を着替え、いすに座ったまま寝ていたという昭和時代のピンクレディー旋風だった。

撮影された写真がまるで木戸を乗せて走っているかのように映っているので、デビュー当時の深田恭子の『ルート246(ニーヨンロク)』という曲を思い出した。

♪アイツに会いにバイク飛ばすの〜月

自衛隊とサーキットレーサーと高校野球と、男の生きる道は3通りあるだろう。3月30日(日)選抜高校野球、神奈川を制するものはヤッパリ全国を制した。横浜高校硬式野球部、

優勝おめでとう。そして智弁和歌山学園もよくがんばった。木戸は浦和実業高校に敢闘を称えたい。プロ野球はもう既に開幕し、オリックスは連勝、しかし阪神とソフトバンクはやや低迷気味。後半戦に期待したい。(木戸の優勝予想。セは広島、パはオリックスで日本一は広島!?)

(※読者の皆様へ、コスプレイベントにも行く予定なので期待を。次のモーターショーも行くぞ!)

6月号へ続く。文責:木戸



250413 マ/スタガラム ★南海「天空」の旅★

結構前から南海電車の「天空」に乗りたくて、ヘルパーA氏とようやく乗車することができました!(^^)! 天候怪しい中、メトロなかもず駅前のマクドで早めの昼食を済まし、南海のなかもず駅から橋本駅に向かいました。

乗車前に予約していた座席指定券を引き換え、天空に乗車しました!



雨予報でしたが薄日が差し込む時もあり、乗車した位置が先頭車両で前方の景色も楽しむことができました↑(^^)。



←極楽橋駅到着、帰りの電車の時間まで改札を出て少し散策しました↓(急な登り坂や悪路だったのですぐに戻りました…(>_<))



帰路は大阪も雨模様でしたが、天空に乗って極楽(駅)にも行けて良かったです!

(←おまけ: 特急こうやと天空)(^^)

報告: 真野K & ヘルパーA

きょうりよく か い ひ

きょうりよくしや め い ぼ

協力会費・カンパ協力者名簿

やました 山下 幸子 さん もりた 森田 勢子 さん のたに 野谷 靖 さん	さちこ さん せいこ さん やすし さん	とうきょうと (東京都) ひめじし (姫路市) たかつきし (高槻市)	さの 佐野 欣満 さん ながいこうえんげんき 長居公園元気ネット さん	とうきょうと (東京都) ひがしすみよし (東住吉区)
---	-------------------------------------	--	--	--------------------------------------

がつ にちげんざい
4月28日現在

きょうりよく
ご協力ありがとうございました (担当: 安東)

「ちゅうぶの屋上で、あっ!、来た!を叫ぶ」



※25年4月10日(木)am11:50頃、屋上で撮影



「たんごのせっく」

お母さん鯉:

「青おにくんが被っている 新聞の兜 に(万博開会式)の文字が見えるよ、万博は未来がテーマらしいね」

お父さん鯉:

「我々、空飛ぶ鯉としては、空飛ぶクルマに負けるわけにはいかないな」

こども鯉:

「空泳ぐ鯉だけだね、未来にボクらは残ってるかな」

青おにくん:

「残ってるよ、でも屋根よ〜り〜高〜くはないかもね」

2025年5月～6月 スケジュール		
5月24日	土	25日(日)31日(土) ちゅうぶ重度訪問介護講座5月コース@ちゅうぶ
5月25日	日	ゆめ風基金発足30年企画「基調講演：室崎益輝さん、コンサート他」14時～@たかつガーデン
5月30日	金	障大連大阪市ブロック「これって就労支援？利用してるのはどっちだ？」13時半～17時@コミセン
5月31日	土	6月1日(日) D P I 日本会議総会 & 全体会(オンライン)
6月7日	土	NPOちゅうぶ総会10～12時「楠 敏雄さんを振り返る」13時～17時総会@ちゅうぶ1階・4階
6月21日	土	22日(日)28日(土) ちゅうぶ重度訪問介護講座6月コース@ちゅうぶ

●「就任初日に戦争止める」と訴えていたトランプ氏「面白半分で言っていただけだ。」みんな冗談だと分かっていた」とタイム誌のインタビューで答えたそう。これほど言葉の軽さと危うさを体現する大統領は初めてだ。少なくとも面白くもなんともない。ガザの虐殺もまったく止まらない。世紀の「壊し屋」として拍手喝さいを送る人もいるだろうが、罪もない移民が一生出られない外国の刑務所に送られたり、判事を逮捕したり、人権や三権分立って言葉はどこに行ったのか？日本は大丈夫か！？ (いしだ)

●グループホームリオの長妻です。韓国語を習い始めました。以前からちゅうぶに韓国の障害者団体の方が訪問してくれることがありその方たちとの交流があったり、私がK-POPや韓国のドラマが好きで韓国に行くことが好きで、韓国語が話せたらなーと思いながら、独学では一切上達せず、。スマホの翻訳機が頼りでした。友人から韓国語教室のお誘いが来ました、そちらの教室は韓国の文化を日本の皆様に伝えたいということでやってらっしゃる所で、本格的&リーズナブル。韓国語だけでなく音楽や美術など様々な韓国文化を紹介してくれています。韓国語は毎週二時間の授業、飽き性の私。続けていけるか不安でしたが、行ってみることにしました。今のところ、毎週休まず楽しく通っています、語呂合わせや、リズム歌？のような感じで間違いやすい単語を覚えやすく教えてくれたり、毎週しっかりと復習もしてくれるので何とかがついていっています。たぶん・・・。いつか韓国からのお客さんや推しとすんなり会話できることを目標に頑張っていきたいと思います。(ながつま)

●最近、中3の娘の受験があり、塾の先生と懇談がありました。先生曰く、今どきの高校生は「勉強するか、まったくしないか」の二極化が進み、中間層が激減中。全体的には学力が落ちてきている。だからこそ、塾では漢字一つ教えるのもいろんな意味や使い方を伝えて、勉強が面白いと思える工夫を惜しまないとのこと。/娘になんのためになんで勉強するのかを伝え、やりたくない気持ちもちゃんと受け止めて、勉強しなさいと言わずに娘と受験を乗り切りたいという思いと重なりました。/進撃の巨人以来、最近ハマったアニメ「チ。地球の運動について」作中の一節【「考えろ」その為に文字を学べ。本を読め。「物知りになる為」じゃないぞ。「考える為」だ。一見、無関係な情報と情報の間に関わりを見つけ出せ。ただの情報を、使える知識に変えるんだ。その過程に、知性が宿る。それがあれば、留まる勇気と踏み出す度胸が得られる】が、受験となぜ勉強するのかにつながったりする。/体調管理で汗を大量にかくために通うサウナでは、ガテン系のおそらく小さい会社を営んでいる男性が「中学の頃は勉強なんて全然せんかったけど、今になって必要性がわかってきた、人生いつかは勉強せなあかん時期が来るのやな」/ちなみに私の中学時代は、なんで勉強せなあかんねんと思って、塾をさぼって商店街でテレビゲームをしていたら、背後に母が・・・。冷や汗の一場面。知識を身に付けて、考える手がかりになり、思考をすることが、つながっていけば、仕事や自分の人生を生きていく力になることがようやく少しかわかってきました。もう49歳ですが、さらに思考の汗をかかなければ。ということで、アニメのチ。お勧めです。主題歌のサカナクション「怪獣」もくせになります。(なかの)

【東住吉区障がい者基幹相談支援センター】
【自立生活センター・ナビ】
〒546-0042 東住吉区 西今川 2-3-8
でんわ = 06 (6760) 2671
ファックス = 06 (6760) 2672



【障害者活動センター 赤おに】
〒546-0031 東住吉区 田辺 5-6-10
でんわ = 06 (6623) 7300
ファックス = 06 (6657) 5010

【グループホーム・リオ】
〒546-0032 東住吉区 東田辺
2-21-21
でんわ&ファックス
= 06 (6608) 5244

【ヘルプセンター・すてっぷ】
NPO法人ちゅうぶ 2階
でんわ = 06 (4703) 3741
ファックス = 06 (6628) 0271

【障害者活動センター 青おに】
NPO法人ちゅうぶ 1階
でんわ = 06 (4703) 3742
ファックス = 06 (4703) 3743

編集：特定非営利活動法人
【NPO法人 ちゅうぶ】



〒546-0031
おかしひがしすまよきたなべ
大阪市東住吉区田辺5-5-20
でんわ=06 (4703) 3740
FAX=06 (6628) 0271

ホームページ=https://npochubu.com/
メールアドレス=chubu@npochubu.com
郵便振込口座：00960-6-313427
通信 定期購読料=1年間2,000円